

# 平成30年度 大崎市消防団水防活動及び訓練状況

大崎市資料





# 平成30年度 大崎市消防団水防活動及び訓練状況

大崎市消防団は、集中豪雨等による河川の溢水や堤防の破堤等で市民生活に危険が迫る中、迅速な水防活動や排水作業等に従事し、被害の軽減に大きく貢献しています。また、日頃から水防技術の向上を目的に訓練を実施しています。

水防重点箇所合同巡視  
2018/05



大崎市総合防災訓練  
2018/06/15



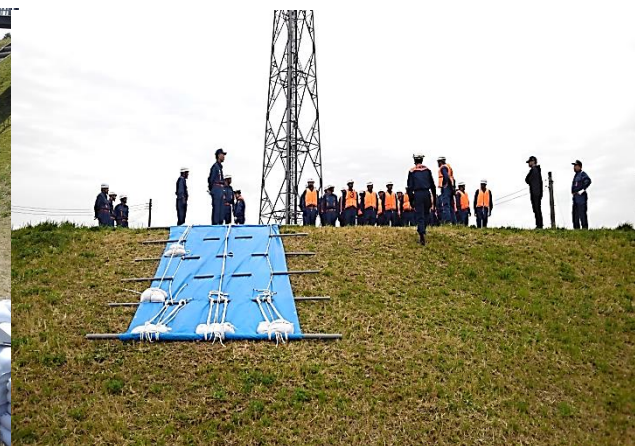
大崎地方水防演習  
2018/06/24



大雨による内水の排水作業  
2018/08(2回)



第13回東北水防技術競技大会(2019/05/26 郡山市)へ向けた事前訓練  
2019/03~



# 水防活動の実施状況(宮城県大崎市消防団)

○ 平成27年9月関東・東北豪雨に際し、延909人が出動。  
 市内古川地域では3時間雨量102.5mm/hを超える豪雨により河川が増水、各地で堤防決壊や越水により、床上浸水などの被害を受ける危険な状況の中、内水の排水作業や各種水防工法を用いた活動を行い、被害の軽減に多大な貢献。

## ○ 出動人数・活動内容等の状況

災害名	活動時間	出動延人数	主な水防活動内容等
平成27年9月関東・東北豪雨	9/10～ 9/11  24時間	909人	河川巡視 内水排水作業 木流し工法(古川地区多田川) 月の輪工法(鹿島台地区吉田川) シート張り工法(田尻地区美女川 <sup>びじよがわ</sup> )

### <被害状況及び水防活動の様子>



大崎市古川地区  
内水の排水作業



大崎市古川地区(多田川)  
木流し工法による洗掘防止



大崎市鹿島台(吉田川)  
月の輪工法による決壊防止



大崎市田尻地区(美女川<sup>びじよがわ</sup>)  
シート張り工法による洗掘防止